

事業活動温暖化対策計画書 兼 実施状況等報告書

1 事業者等の概要

氏名又は名称	富士電機パワーセミコンダクタ㈱					
代表者名	氏名	高嶋 幹夫	役職名	代表取締役社長		
主たる事務所の所在地	長野県松本市筑摩4-18-1					
主たる事業の分類	大分類	E 製造業				
	中分類	28 電子部品・デバイス・電子回路製造業				
主たる事業の概要	2813 半導体素子製造業（光電変換素子を除く） 2899 その他の電子部品・デバイス・電子回路製造業					
制度に該当する要件	<input checked="" type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第1号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	上記以外（任意提出）の事業者				
		基準年度実績	最終年度の目標	第一年度報告	第二年度報告	第三年度報告
原油換算エネルギー使用量	k1	6,786	6,578	6,805	7,329	
エネルギー起源二酸化炭素排出量	t-CO ₂	14,160	13,279	14,046	13,779	
その他ガス排出量合計	t-CO ₂	0		0	0	
自動車の台数	台	6		6	6	
自動車からの排気ガス合計	t-CO ₂	12				

2 基準年度、計画期間及び報告対象年度

基準年度	2019	年度
------	------	----

計画期間	2020	年度～	2022	年度
------	------	-----	------	----

報告対象年度	2021	年度
--------	------	----

3 計画書（報告書）の公表方法等

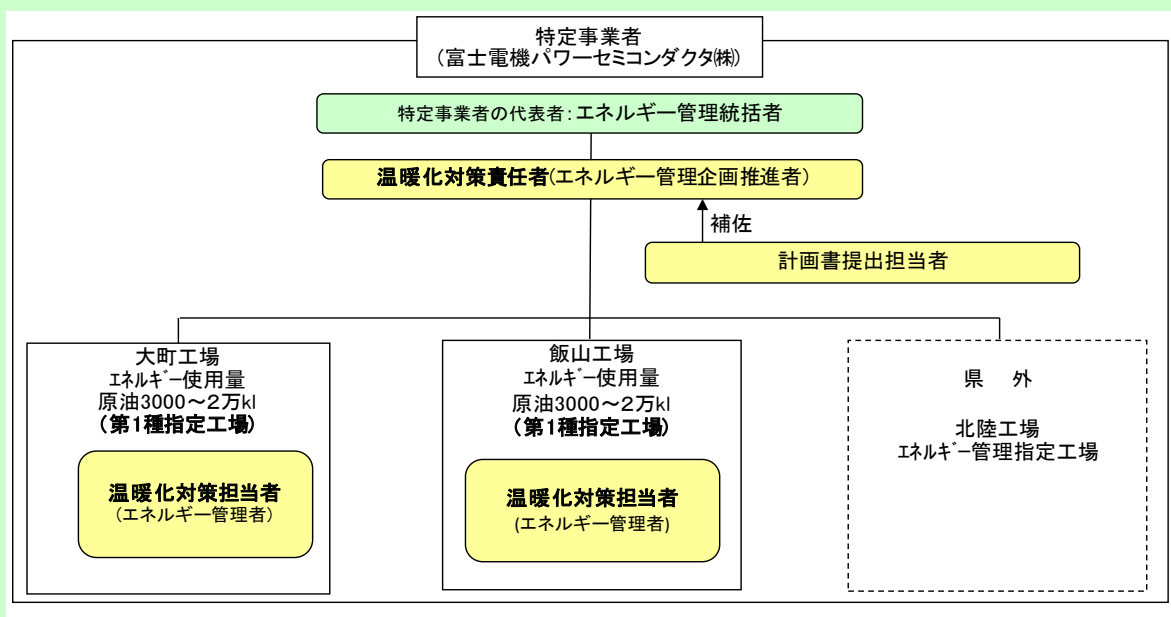
<input type="checkbox"/>	ホームページ	県内拠点にて、就業時間8:30～15:30に来場した希望者に公表します。 【飯山工場:担当部署 総務課 TEL0269-62-4443】 【大町工場:担当部署 総務課 TEL0261-23-3111】
<input checked="" type="checkbox"/>	印刷物の閲覧	
<input type="checkbox"/>	その他	

様式1号
(総括票)

4 温室効果ガス排出抑制のための基本方針

IS014001に基づく環境方針を定め、進捗管理を行う。

5の1 温室効果ガス排出抑制のための組織体制



5の2 温室効果ガス排出抑制のための会議体等の名称及び開催頻度

環境保護委員会・・・毎月1回

様式1号
(総括票)

6の1 エネルギー起源二酸化炭素の排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	14,160	t-CO ₂	換算生産数量	2,978.25	単位	百万個
2019年度	調整後排出量	14,160	t-CO ₂	基準原単位	4.75	t-CO ₂ /	百万個
目標年度	目標排出量	13,279	t-CO ₂	目標原単位	4.61	t-CO ₂ /	百万個
2022年度	目標削減率	6.22	%	目標削減率	3.00	%	
目標設定に関する説明	IS014001の環境方針に基づく目的目標として、エネルギー使用量(電力・灯油)を物量指標で、各拠点毎年1%し3ヵ年で3%削減を目標とする。						
第一年度	排出量	14,046	t-CO ₂	換算生産数量	3,058.52	単位	百万個
	削減率	0.80	%	原単位	4.59	t-CO ₂ /	百万個
2020年度	調整後排出量	14,046	t-CO ₂	原単位削減率	3.36	%	
	削減率	0.80	%				
排出量等の増減理由	大町工場では、換算生産物量増加に対する排出量抑制ができ、原単位削減目標は達成している。 飯山工場では、中部電力の契約電力を増設し、受電電力と自家発電電力を系統連系して使用している中で電力調達の割合が変わり、 重油使用量減 によってCO2排出量が改善された。 全体での原単位削減目標を達成している。						
第二年度	排出量	13,779	t-CO ₂	換算生産数量	3,660.56	単位	百万個
	削減率	2.69	%	原単位	3.76	t-CO ₂ /	百万個
2021年度	調整後排出量	13,779	t-CO ₂	原単位削減率	20.84	%	
	削減率	2.69	%				
排出量等の増減理由	大町工場では、換算生産物量増加に対する排出量抑制ができ、原単位削減目標は達成している。 飯山工場では、ディーゼル自家発電所を廃止し、中部電力からの買電を100%とした。自家発電廃止により暖房用熱源の代替えとして灯油燃料のボイラーを設置したが、自家発電と買電した電気のCO2排出係数の差及び冬期の熱利用が必要な分だけの熱量を得られる設備にしたことによりCO2排出量が削減できた。						
第三年度	排出量		t-CO ₂	換算生産数量		単位	
	削減率		t-CO ₂	原単位		t-CO ₂ /	
2022年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

様式1号
(総括票)

6の2 エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	0	t-CO ₂			単位	
2019年度	調整後排出量		t-CO ₂	基準原単位		t-CO ₂ /	
目標年度	目標排出量		t-CO ₂	目標原単位		t-CO ₂ /	
2022年度	目標削減率		%	目標削減率		%	
目標設定に関する説明							
第一年度	排出量	0	t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2020年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量	0	t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2021年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量		t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2022年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

様式1号
(総括票)

6の3 自動車の使用に伴う二酸化炭素の排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	12	t-CO ₂			単位	
2019年度				基準原単位		t-CO ₂ /	
目標年度	目標排出量		t-CO ₂	目標原単位		t-CO ₂ /	
2022年度	目標削減率		%	目標削減率		%	
目標設定に関する説明							
第一年度	排出量		t-CO ₂			単位	
				原単位		t-CO ₂ /	
2020年度	削減率		%	原単位削減率		%	
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量		t-CO ₂			単位	
				原単位		t-CO ₂ /	
2021年度	削減率		%	原単位削減率		%	
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量		t-CO ₂			単位	
				原単位		t-CO ₂ /	
2022年度	削減率		%	原単位削減率		%	
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

7 重点対策の実施状況

段階	番号	対策名称	基準年度	実施予定	第一年度	第二年度	第三年度	備考
I～II	I-1	燃料使用量等の定期的な把握						
	I-2	エコドライブの励行						
III	III-1	次世代自動車の導入計画						
IV	IV-1	次世代自動車の導入						

様式1号
(総括票)

8 排出抑制目標達成のための具体的な措置

番号	区分	区分 番号	対策内容	計画		状況	
				実施予定 年度	削減見込量 (t-CO ₂)	実施 年度	推計削減量 (t-CO ₂)
1	エネ起	330299	空気調和設備、換気設備に係る その他の削減対策	2020～ 2022	105.0	2020～ 2021	74
2	エネ起	380752	LEDの導入	2020～ 2022	15.4	2020～ 2021	11.4
3	エネ起	360799	ポンプ、ファン、ブロワー、コンプレッサー等に係るその他の削減対策	2020～ 2022	10.2	2020～ 2021	8.6
4	エネ起	380752	照明器具及びランプの適正な選 択(照明設備のLED更新)	2020～ 2022	3	2020～ 2021	2
5	エネ起	330201	設定温度、湿度の適正 化(空調機更新)	2020～ 2022	81	2020～ 2021	54
6	エネ起	360799	保全計画、管理(高効率モーター 使用のコンプレッサーの更新)	2020～ 2022	15	2021	15
7	エネ起	340599	保全計画、管理(自家発電所廃止 (買電100%化))	2020～ 2022	836	2021	836
8							
9							
10							

9 自然エネルギー源利用設備等の導入計画及び状況

機器の種類	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度

様式1号
(総括票)

10 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素の排出実績 (所、t-CO₂)

工場等の規模 (原油換算エネルギー使用量)	基準年度		第一年度		第二年度		第三年度	
	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量
3,000k1以上	2	14,160	2	14,046	2	13,779		
1,500k1以上 3,000k1未満								
1,500k1未満								
合計	2	14,160	2	14,046	2	13,779		

11 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出実績 (t-CO₂)

ガスの種類	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
非エネルギー起源 CO ₂				
CH ₄				
N ₂ O				
HFC				
PFC				
SF ₆				
NF ₃				
合計	0	0	0	0

12 次世代車使用台数等の導入状況 (台)

自動車種別	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
プラグイン・ハイブリッド自動車				
電気自動車				
燃料電池自動車				
クリーンディーゼル自動車				
その他 (ハイブリッド等)	2	2	2	
合計	2	2	2	0
自動車総数	6	6	6	
次世代車導入割合	33.3	33.3	33.3	

様式1号
(総括票)

1.3 交通対策状況

区分	実施内容
公共交通機関の利用促進	該当しない (利用できる公共交通機関が無いエリア)
自転車車の利用促進	自転車置き場40台分を整備し、近隣の従業員には利用を推奨している。
来客者の交通対策	業務における拠点間を移動する際は、社用車の共用使用を推奨している。
物流の合理化	部材等の運送回数低減への取組み

1.4 環境配慮活動状況

環境配慮活動	活動内容の詳細		実施年度
	実施内容		
<input type="checkbox"/> SDGs	長野県SDGs登録制度へ登録している		
<input checked="" type="checkbox"/> 環境マネジメントシステム	名称	ISO14001 (2015年版 移行完了)	導入1999年
	環境マネジメントシステムを導入している		
<input type="checkbox"/> TCFD提言	気候関連財務情報開示タスクフォース (TCFD) 支持を表明している		
<input type="checkbox"/> グリーンボンド	グリーンボンドを発行している		
<input type="checkbox"/> ESG投資	ESG対話プラットフォームに登録している		
<input type="checkbox"/> SBT	SBT を策定済、またはコミットしている		
<input type="checkbox"/> RE100	<input type="checkbox"/>	RE100にコミットしている	
	<input type="checkbox"/>	再エネ100宣言RE Action へ参加している	
<input checked="" type="checkbox"/> その他	地域清掃ボランティア活動を年2回以上実施		導入1999年

1.5 自由記載欄

<p>1. 環境ISO14001のEMSに基づき廃棄物の削減、地下水の使用量の削減を実施。</p> <p>2. 太陽光発電用製品及びエコカー用製品の製造を行い温暖化防止に寄与する。</p> <p>3. 高効率モーター等最先端の環境に配慮した製品を採用する。</p> <p>4. 最終処分廃棄物ゼロエミッションの維持、地下水くみ上げ量の削減に努めている。</p> <p>5. 再生可能エネルギー関連、エコカー製品の製造を行い温暖化防止に寄与する。</p>
--